

第2回愛護補導連絡会 議事録

天神川小学校愛護部

北地区(荒牧東A・B・C、鶴田、荒牧西A・B)

■いただいたご意見

- ・愛護の見守り(旗当番)をやっている人とやっていない人がいるのはどうなのか。
- ・下校、登校時の道順をしっかりしないと危ない。
- ・学校のお手伝いなどの参加状況が少ない気がする。(保護者の)
- ・地域の子供達との接点が減ってきている気がする。
- ・学校の行事などに地域の人達も参加して子供達や学校と交流をしていきたい。
- ・子供の人数が毎年わかるように伝えて欲しい。(行事や人数の把握に活用) 荻野団地内の人數だけでも知りたい。
- ・あいさつ運動 挨拶をしたら挨拶をかえすようにしてほしい。
- ・桑田公園の大きい塀の所が 見通しが悪く、事故につながりそうなので何か対策をしたい。(ミラーをつけるなど)
- ・学校の門から走ってきて白線を飛び出す子が多い。危ないので各家庭に伝達し注意をしてほしい。
- ・もう少し地域と愛護の人の交流を増やしていきたい。地元を盛り上げたい。
- ・お祭りなどの手伝い要請をしたい。

南地区(荻野西、北野Ⅰ、北野Ⅱ、桑田)

■いただいたご意見

・担い手不足について

PTAだけでなく、自治会等もボランティアでやっている。ないと困る仕事なので、みんなで協力して地域をまとめ、子ども達に安全を届けられるようにしていこう。すべて「できない」と言わず、少しづつ協力してほしい。

・地区内の迷惑行為について

地区内的一部の生徒がたばこや迷惑行為等で注意を受ける事案があるが、この現状を愛護部の人たちは認識しているのかと少年補導委員より質問あり。愛護部の中では知らない人が多かったため、今後は愛護部に限らず生徒全員の保護者に対して、まなびポケットやライン等のツールを活用して情報共有していきたい。また、この件は昨年も連絡会で議題に上がっており、次年度に向けて情報共有のあり方について考えてほしい。

・昨年度、高層のピロティで騒いでいる子どもがいた件について

昨年の連絡会で議題に上がったが、その後はどうかと愛護部より質問あり。今も時々騒がしいことはあるが、民生委員等が声かけをして対応している。

【地域の方からの近況報告】

天小・荒中とも一部の生徒の迷惑行為、たばこ等問題行動があるので、認識してほしい。

【その他(下校見守りの経緯、質疑応答)】

荒牧西Aより、下校見守りの場所をガスト付近のみに集約すること。通学路を守るよう子どもに伝える。

愛護部としてのご回答。また、対応可能な項目に関してへの施作
上記の内容を受け、今後愛護部として以下の内容で活動してまいります。

■子供の人数が毎年わかるように伝えて欲しい。

来年以降、各地域の挨拶の電話の際に一緒に子供の人数も伝えていく方向で検討

■挨拶をかえすようにしてほしい。登校時の道順、危険箇所に関して

各家庭親から子へ伝達をおこなう。子供が見習うように親も挨拶をするように心がける。また、学校で担任より改めて注意喚起をおこなっていただく。

■地域と愛護の人の交流を増やしていきたい。また、お祭りなどの人員要請に関して

愛護部として、地域の方との交流が増える企画を増やす。また、各自治会の方々は自治会への募集をし、会員を増やしていく。(掲示板などに張り紙等)。現状自治会に入りたくても入り方がわからない家庭も多い。愛護部としても、地区事に方針を定め自治会参加へのアナウンスも行う。

■地区内の迷惑行為の情報共有について

現在、愛護部では校区内での問題行為の内容を知る情報系統になっていない状態です。毎月行われる学校・地域の方・PTA執行部での報告会の内容を、執行部を通して愛護部へアナウンスしていく流れを作ります。

また、問題等行動が起こった場合などは「執行部配布物」「まなびポケット(メール配信)」を活用し、各家庭への注意喚起もおこなってまいります。

※現状、まなびポケットを活用してのアナウンスは既に対応しております。

以上